

# 地域支援員全体交流会報告書

支え愛♡ほっとステーション



11月25日に地域支援員全体交流会を開催しました。

今回はコロナ禍で密を避けるために、品川・大井・八潮地区と大崎・荏原地区と地区を2つに分けて開催。40人の地域支援員の方にご参加いただき「いくつになっても住みやすい地域にするために地域で活動する仲間とお話しませんか？」をテーマに、グループワークを行いました。



グループワークに入る前にラジオ体操で体をほぐしてリラックス！



体がほぐれ頭の回転が良くなったところでグループワーク！！

☆品川・大井・八潮地区の様子



多世代交流もできる銭湯が欲しい！！

他の「よりみち」に見学に行ってみたい。



お散歩の途中で休むところがあたらいいな。



行政に頼るのではなく、日頃から見守りや気に掛ける手伝いが必要。



他の「よりみち」を知らないなので、情報が欲しい。





☆大崎・荏原地区の様子



商店街に少し休憩したり、おしゃべりできる場所が欲しい。

昔ながらの助け合いができています。  
マンション住民も仲が良い。



集いの場がある。  
みんなで体操をしたり、散歩をしている。



フリースペースについて、  
知らなかった。



メールより電話。電話より対話。  
サロンのような場所を増やしていきたい。



コロナ禍ではありましたが、みなさんのご理解ご協力のもと「地域支援員全体交流会」を今年も開催することができました。今度はご自身の地域でこのような交流会ができるといいなと思いますので、その際は、みなさんぜひご参加ください！！